



柊野だより

学校教育目標

「自ら学び、考え、心豊かに、未来を拓く子どもの育成」

令和4年度 特別号
京都市立柊野小学校
校長 小林 宏樹



令和4年度第2回学校評価アンケートの結果のお知らせ

平素は、学校教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。1月に実施いたしました第2回学校評価アンケートの結果を報告させていただきます。

まず、第2回学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。今回のアンケートでは、昨年度と同じく13項目の質問をさせていただきました。その中で、『確かな学力』に関しては6項目、『豊かな心』に関しては4項目、『健やかな体』に関しては、3項目の内容で質問をしました。それらの結果をもとに、分析しています。昨年度と第1回の結果と比較できるよう、載せておりますので参考にしてください。

保護者アンケート				児童アンケート				教職員アンケート			
		実現度				実現度				実現度	
		positive	negative			positive	negative			positive	negative
お子さんは、楽しく学校に行っている。	R4. 第2回	95.2%	4.8%	がっこうはたのしい。	R3. 第1回	93.4%	6.6%	主体的に学ぶ子どもを育てている。	R3. 第1回	89.2%	10.8%
お子さんは、授業を理解している。	R4. 第2回	89.9%	10.1%	じゅぎょうでは、めあてにむかってとりくんんでいる。	R3. 第2回	94.3%	5.7%	めあてと振り返りを大切にして、わかった・できる実感できる授業をしている。	R3. 第2回	87.9%	12.1%
お子さんは、先生や友だちの話をしっかり聞いている。	R4. 第2回	88.4%	11.8%	せんせいやともだちはなしを、しっかりきいている。	R4. 第1回	93.4%	6.6%	学習規律を守って、学習にむかえるよう繰り返し指導している。	R4. 第1回	85.9%	14.1%
お子さんは、自分の考えを話したり書いたりして、周りの人伝えている。	R4. 第2回	90.5%	9.5%	じぶんのかんがえをはなしたり、かいたりしてまわりのひとにつたえている。	R4. 第2回	95.2%	4.8%	学校生活の中で、子どもたちが自分の考えを書いたり、全体やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。	R4. 第2回	89.7%	10.3%
お子さんは、家で本を読んでいる。	R4. 第2回	41.8%	58.2%	いえて、ほんをよんでいる。	R3. 第1回	88.2%	12.0%	子どもが本に親しむ環境づくりや声かけを工夫している。	R3. 第1回	90.2%	9.8%
お子さんは、家で主体的に宿題や自主学習に取り組んでいる。	R4. 第2回	68.6%	31.4%	いえて、すすんでしゅくだいやじしゃがくしゅうにとりくんんでいる。	R3. 第2回	88.5%	11.5%	家庭で主体的に学習できるように、宿題や自主学習の取組を工夫している。	R3. 第2回	88.6%	11.4%
お子さんは、進んであいさつをしている。	R4. 第2回	75.3%	24.7%	じぶんから、あいさつをしている。	R4. 第1回	76.9%	23.1%	子どもにあいさつをすることの大切さを伝え、自らの姿でも示すことを通して、繰り返し指導している。	R4. 第1回	87.1%	12.9%
お子さんは、きまりや約束を守っている。	R4. 第2回	87.0%	13.0%	がっこうのきまりややくそくをまもっている。	R3. 第1回	88.0%	11.8%	学校のきまりや約束のある意味を教え、きまりや約束を守るように繰り返し指導している。	R3. 第1回	93.1%	6.9%
お子さんは、相談にのってくれる先生や友だちがいる。	R4. 第2回	77.4%	22.6%	せんせいやともだちに、こまつことなどをそうだんしている。	R3. 第2回	88.7%	11.3%	子どもが相談できる存在になっている。	R3. 第2回	94.7%	5.3%
お子さんは、友だちの良さを見つけ、協力したり、励ましたりしようとしている。	R4. 第2回	90.2%	9.8%	ともだちのよさをみつけ、きょうりょくしたり、はげましたりしている。	R4. 第1回	80.7%	19.3%	人権尊重の精神を基盤に、お互いを認め合い、励まし合う集団づくりを意識して、指導している。	R4. 第1回	95.4%	4.6%
お子さんは、交通ルールやマナーを守って遊んだり、登下校したりしている。	R4. 第2回	96.1%	3.9%	こうつうルールをまもって、あそんだり、とうげこうしたりしている。	R3. 第1回	96.5%	3.7%	放課後の遊び方や、交通安全について指導している。	R3. 第1回	96.3%	3.7%
お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯を心がけ、健康に気を付けている。	R4. 第2回	80.7%	19.3%	はやね・はやおき・あさごはんをこころがけ、けんこうにきをつけている。	R3. 第2回	83.0%	17.2%	子どもの健康に気を付け、早寝・早起き・朝ご飯などが習慣づくように指導している。	R3. 第1回	85.3%	14.5%
お子さんは、手洗い・うがい・マスク着用などを心がけ、健康に気を付けている。	R4. 第2回	92.7%	7.3%	てあらい・うがい・ますくをつけなど、けんこうにきをつけていく。	R3. 第2回	95.0%	5.2%	新型コロナウイルス感染症も含めて、対策を行い、日ごろから健康に気を付ける行動ができるよう指導している。	R3. 第2回	95.5%	4.5%

自由記述欄にもご意見をいただき、ありがとうございました。今後の教育活動に生かしていかたいと思っています。

「確かな学力」の育成に向けて

① 学びの集団づくり

結果から見ても、学校でもご家庭でも主体的に学びに向かおうとする子どもたちの姿を、いろいろな場面で見られます。今後も、常に「学校で学ぶことが楽しい」とどの学習においても感じられるよう、学習規律を大切にし、共に学び合い、高めあう中で「わかる!できる!」授業づくりを意識して、日々取り組んでいきたいと考えています。

② 主体的、対話的で深い学び

GIGAスクール構想の下、ICT機器を有効に活用することで、児童の考え方や伝えたいことを共有し合う機会を増やし、学習の深まりや学力の向上を目指して取り組んでいます。子どもたちは、一人一台の端末をだんだんと使いこなすことができるようにになってきました。「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図る手段の一つとして有効に使っています。その中で、この手段を正しく利用するための情報モラル教育についても、充実させていく必要があると考えています。

③ 日々の授業と家庭学習との連動

「この学習で何を学ぶのか」を考え、自分で計画を立て、見通しをもった予習や復習をしていくことが大切だと考えます。そして、授業と家庭学習を連動できれば、子どもたちの興味・関心を広げ、より深く理解できるようになります。引き続き、学習方法等を提示し、意欲的に取り組む姿勢を育てられるよう進めていきたいと考えています。

④ 読書活動

なかなか読書活動の実現度が上がらないのが現状です。子どもたちの興味・関心がどこに向かっているのかを考えながら、学校司書と連携し、発達段階に応じた支援を行い、読書活動の習慣化を図りたいと思っています。学校でも「ゆめのひきだし」を含め、地域と連携をしながら、子どもたちの読書環境を整えていきます。ご家庭でも、子どもが本に親しみ機会を設けていただけたらと思います。

「豊かな心」の育成に向けて

① あいさつ

自ら進んであいさつを交わす姿が見られるようになってきていると、日々感じています。そして、結果にも表れています。おもいを言葉で表現する手段の一つが「あいさつ」であると考えます。周りの大人から子どもへ、子どもから大人へのコミュニケーションの機会として、あいさつ交わせる雰囲気が大事です。自分も相手も気持ちがよくなるということを実感し、お互いを知り、認め合える学校の雰囲気づくりにも「あいさつ」は大事だと考えています。

② 「よく考え、判断できる子」「人、もの、時間で大切にする子」

学校全体で「今、何をすべきか」「その行動で周りはどう感じるか」「その事柄、行動にどんな根拠があるのか」を自身で考えることができます。児童を育てていきたいと考えてきました。日々の生活の中で、自分で考えて行動し、解決しなければならない機会はたくさんあります。失敗することもあるかもしれません、それも大事な経験です。自分のよさや得意なことを生かし、それが周りからも認められ、自信をもつことで自尊感情を高めることができると思います。地域や教職員、家庭とも連携して、児童がいきいきと学び、協力できる関係を周りの人たちと築けるよう、今後も支えていきたいと思います。

③ 相談にのってくれる存在

子どもたちは、「自分の困りにに対して相談にのってくれる存在」を望んでおり、身近にいる友だちや先生、保護者の存在は大きいです。個々の変化に気付けるアンテナをもち、いつでも誰にでも相談できる雰囲気づくりも必要だと考えます。子どもたち自身が、相談しやすい相手を見つけて、相談してもらえたと思います。今後も、保護者の方と連携して子どもたちのために何ができるか、一緒に考え、行動できればと思っています。

「健やかな体」の育成に向けて

① 生活リズム

「就寝時間」に課題を感じているご家庭は多いように思います。特に、高学年の就寝時間が遅くなっています。原因はいろいろあると思いますが、睡眠は、心身の発達を促進とともに、脳の発達にも大きな影響があります。身体をゆっくり休めるために睡眠をとることは大事で、発育にも関わります。子どもたちの生活リズムが整うよう、ご家庭でも見守っていただければと思います。学校でも、保健指導も含め、継続して、考える機会を大切にしていきたいと思います。

② 体力増進・健康維持

子どもたちの様子を見ていると、新型コロナウイルスの影響で体力が全体的に低下している傾向にあります。登下校や休み時間につまずいてけがをする児童が多く見られます。今後も、基礎体力向上に向けた取組を進めていき、食育についても、栄養教諭と連携して、給食時間や学習時間を使って、食について考え、食べる喜びや楽しさを伝えられる取組を進めていきます。